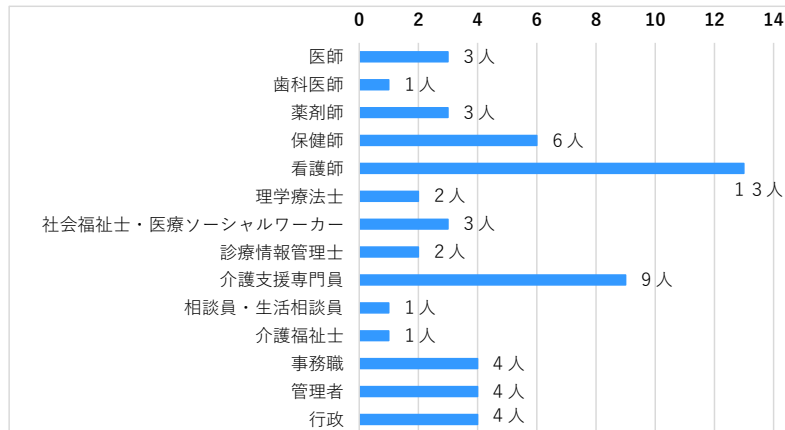


宇佐市在宅医療・介護連携多職種研修会アンケート結果

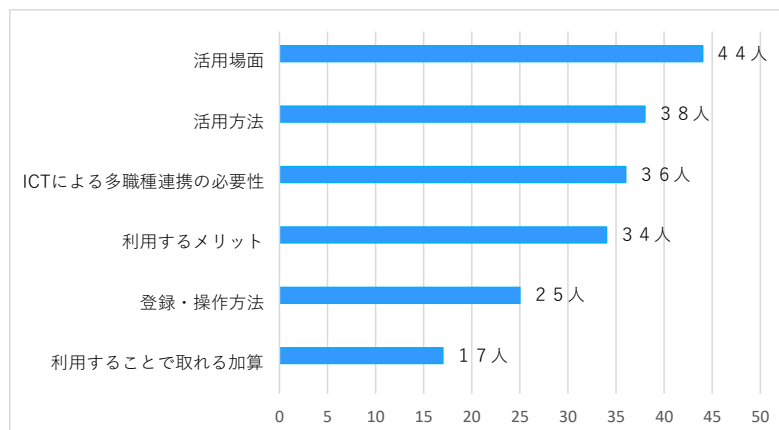
【第1回 ICTシステム（MCS）連携研修会 R7,5,23】

研修会参加申し込み95名（講師4名、事務局4名除く）中アンケート回答56名 アンケート返却率58.9%

【問1】所属機関において主としている業種の職種をお答えください。



【問2】今回の研修を通して、理解できたことは何ですか。（複数回答可）



【問3】今回の研修を通して、理解できなかったことがあればご記入ください。

【医師】

- ・費用

【看護師】

- ・ICTが苦手な世代にとっては、詳細な操作方法が欲しいです。出来ればマニュアルなどが有り難いです。

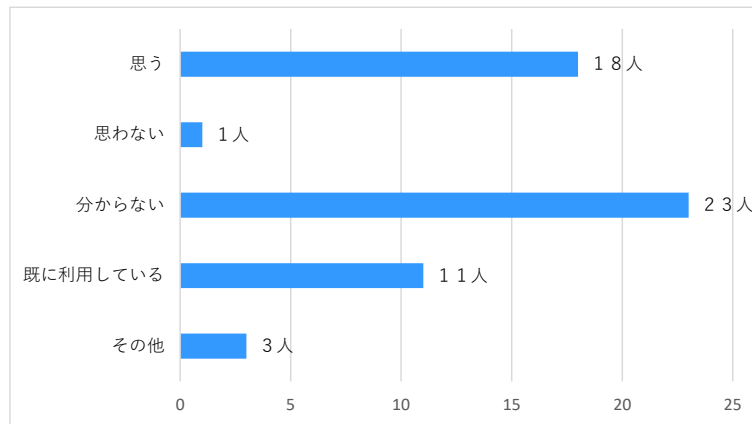
【介護支援専門員】

- ・個人として登録なのか事業所として登録なのかが分かりませんでした。
- ・実際使ってみないとわからない。書類のやり取りはスマホから印刷したり、PDFにしたりできないため、情報共有のみの利用になります。このあたりが改善できたら便利だと思いました。

【介護福祉士】

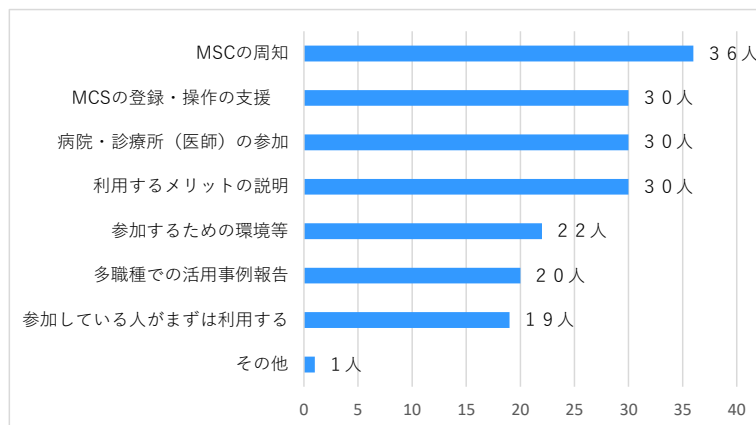
- ・MCSを利用してサービス担当者会議の開催ができるか、例えば欠席時はビデオ通話での参加機能はあるかどうか。

【問4】今後、MCS（宇佐市全ユーザーグループ）を利用しようと思いますか。



その他の意見：・利用して行きたいとは思いますが当院での多職種への理解を得る必要があると思われますので検討していきたいと思います。
・介護施設での応用がまいちわからない。
・MCSも含めて情報共有ツールの必要性を再認識できた。

【問5】多職種連携の推進に向けて、ICTシステム（MCS）を多職種全体で活用するためにはどのようなことが必要だと思いますか。（複数回答可）



【問6】本日の研修会で印象に残ったこと、ご意見、ご感想を教えてください。

【医師】

・登録時の手間がどれくらいかと、費用（他事業所に勧めるにしても）を理解しておきたいです。

【薬剤師】

・MCSの利用画面の見やすさやMCSを活用した他職種連携の方法がわかりました。

【保健師】

・医療と保健の分野でも活用できるのではと感じました。
・MCSでやりとりする前に顔の見える関係性の構築が必要だと思いました。
・全国のコミュニティとも繋がれることを初めて知りました。
・事例を通して、使用の仕方など理解することができました。

【看護師】

・訪看、在宅での利用者にたいする指導状況や困りごとをすぐに解決できると感じました。又、顔の見える関係づくりで、食事会・飲み会などあれば良いと思いました。
・活用内容などについては参考になりました。
・今後具体的にどのように利用者を増やし、どのように使用を拡げていくべきか？
・利用するメリットが大きいことが良く分かりました。活用先が増えていくことを願います。
・多くの人が入るとメリットが多いと感じました。
・訪問看護計画書や訪問看護報告書等のやり取りがMCSで可能であること、電話でなくともケアマネージャーさんやその他の職種とグループでつながれることは大変魅力的に感じました。まだ実践していない状況ですが、少しずつ始めていきたいと考えています。

【理学療法士】

- ・MCSといったICTの活用は、職場の垣根を越えた他職種連携の中で必要不可欠なツールだと感じた。もう少し認知度が上がり、活用している医療機関が増えれば良いなと思いました。
- ・とても参考になりました。

【診療情報管理士】

- ・発表の中で具体的な活用場面、事例を確認できて良かった。

【社会福祉士・ソーシャルワーカー】

- ・大変参考になりました。
- ・実際の開業医と訪問看護等の連携の実際。

【介護支援専門員】

- ・開始10分ほど通信が出来ず、研修が受けられませんでした。
- ・MCSの活用で連携していると報告連絡の時間短縮に繋がると感じた。
- ・18時40分頃にzoomにアクセスし、『ホストに参加が知らされました。ホストの許可がおりるまでお待ち下さい』と待機画面が続き、19時過ぎてもそのままで繋がったのが19時10分頃でした。最初から聞けず非常に残念です。事務所に連絡しましたがやはり繋がらないので、当日不具合を知らせれる連絡先があるとよいと思います。

【介護福祉士】

- ・2部で聴けた実際に使用している事業所の話が聞けて良かったです。

【事務職】

- ・自身の知識がないことが恥ずかしいと思いました。こんなに便利なツールがあることを初めて知りました。病院内でも多職種で使うことができれば医師を捕まえて聞く必要もなく便利であると思いました。
- ・情報共有が素早くでき、安全に利用できるシステムであることが理解できました。

【管理者】

- ・MCSの必要姓。

【行政】

- ・LINEのように簡単に情報共有できるので、緊急性のない報告等は便利だと思いました。
- ・日頃、Line等を使い文章や画像を送って連絡を取り合うのと同じような感覚で使えることがわかりました。組織内の情報伝達にも便利ですね。登録する事業所が増えると、様々な場面で連絡調整が効率化できると感じました。
- ・実際の活用方法を示してくれて良かったです。
- ・現場での実践事例や利用されている方の生の声を聞くことができて大変勉強になりました。想像以上に、患者さんや利用者さんの状況を詳しく共有されていることに驚きました。単なる汎用的な情報共有ツールとは異なり、専門職向けの機能が充実しており使いこなせば大きな効果が期待できそうだと感じました。また一方で、汎用ツール（chatwork）とMCSを使い分けられている事例は、現実的な状況としてこのような場面があると言う点も、大変参考になりました。